

トランスフェクションが困難な細胞に 効率良く DNA を導入可能

jetOPTIMUS

キャンペーン実施中!

無料サンプル品あります

導入が難しいとされる初代細胞や幹細胞などにも DNA を導入できるトランスフェクション試薬です。

**キャンペーン
実施中!**

in vitro, *in vivo* 用トランスフェクション試薬を
30% OFF でご提供します。この機会に是非お試し下さい!

期間: ~2020年2月14日(金)

特長

- 細胞への取り込みとエンドソーム脱出能が向上し、高い導入効率を示します。
- 低毒性で、トランスフェクション後も高い細胞生存率と正常な形態を維持します。
- 血清、抗生物質存在下でも使用できます。

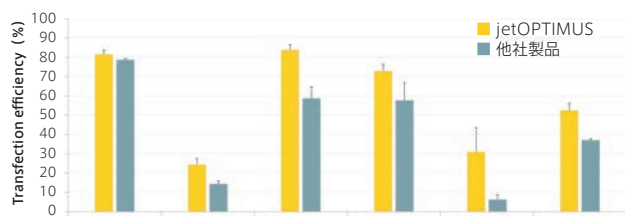
	必要な試薬量 (ウェルあたり)	使用回数 (試薬 1.5 ml あたり)
本製品 (jetOPTIMUS)	0.25~0.75 μ l	2,000~6,000 回
A 社製品	0.75~1.5 μ l	1,000~2,000 回

**高いコスト
パフォーマンス!**

同じ試薬量で A 社製品と比較して
2 倍の回数使用できます!

*24 ウェルプレートの場合

使用例



GFP 発現プラスミドのトランスフェクション効率の比較

品名	通常	キャンペーン
メーカー 商品コード	包装 / 価格(¥)	価格(¥)
jetOPTIMUS Transfection Reagent Kit サンプル		
PPU 117-01	0.1 ml / 1 kit / 14,000	→ 9,800
PPU 117-07	0.75 ml / 1 kit / 93,000	→ 65,100
PPU 117-15	1.5 ml / 1 kit / 157,000	→ 109,900

1.5 ml あたりの使用回数: 3,000 回 (24 ウェルプレート), 750 回 (6 ウェルプレート)

**サンプル
あり**

小包装の無料サンプル品をご用意しています。ご希望の方は当社テクニカルサポート (試薬担当) までお問い合わせいただくか、フナコシ Web の専用オンラインフォーム [Web ページ番号: 65895] からお申し込み下さい。

NEW

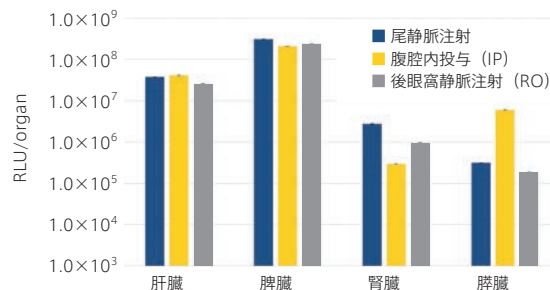
in vivo 専用の mRNA トランスフェクション試薬 *in vivo*-jetRNA

様々なインジェクション方法、標的器官に対応した mRNA トランスフェクション試薬です。

特長

- 毒性が低く、動物の健康を害しません。
- 試薬と RNA を 1 : 1 で混合してインジェクションするだけのシンプルなプロトコルです。
- 本製品 1 ml あたり、マウスへの静脈内注射 50 回、または筋肉内注射 100 回が行えます。

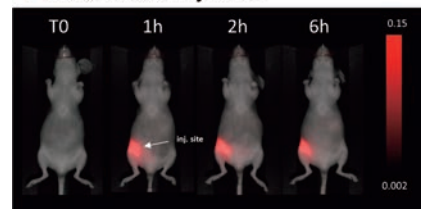
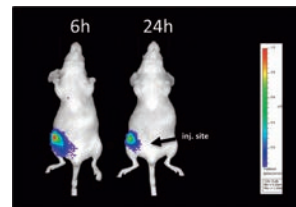
使用例



導入経路による mRNA 発現分布の違い

本製品を用いてマウスにルシフェラーゼ mRNA を尾静脈注射、腹腔内投与または後眼窩静脈注射した。24 時間後、各器官におけるルシフェラーゼ発現を測定した。

+ Intramuscular injection

*in vivo* Cy7 fluorescence signal*in vivo* Bioluminescence signal of Luciferase expression

mRNA / *in vivo*-jetRNA 複合体の マウス生体内分布

本製品を用いてマウスに mRNA を筋肉内投与した。Cy7 蛍光 (上図) とルシフェラーゼ蛍光 (下図) の生体内分布を観察した。矢印: injection site

品名	通常	キャンペーン
メーカー 商品コード	包装 / 価格(¥)	価格(¥)
<i>in vivo</i>-jetRNA Delivery Reagent NEW		
PPU 204-03	0.3 ml / 101,000	
PPU 204-10	1 ml / 326,000	

キット内容: *in vivo*-jetRNA Reagent, mRNA Buffer